

栃木言友会会報

交流会報告 No. 170

2017年1月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL:090-3138-1507

【目次】

表紙	「K温泉」(日光市)	Y A P	1
巻頭言		G H P	2~3
交流会報告	栃木言友会の皆さん	P	3~5
次回交流会案内		古川 元一 P	6

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです

巻頭言

ただ今、Sにはまっています。

G H

栃木言友会の皆様こんにちは。まずは、簡単に自己紹介します。

私は現在、T下町で90歳を超えた両親と妻と4人で暮らしている。仕事、介護、自己啓発、ボランティア等多忙な日々を送っている。好奇心が旺盛で、年齢の壁を越え、何事にもチャレンジするのが大好きである。

私の両親は父が98歳、母が94歳で、足腰はかなり衰えてきたが、頭脳と口は達者で若い人には負けない。特に父親は今年が白寿（99歳）で、3月に浅草のホテルで盛大にお祝いを行う。私が総責任者で当日の総合司会を担当する。

以前ならば、吃音でかなり悩むところだが、今は全く心配していない。それよりも、父親や参加者をいかにして満足させられるか？これが悩みの種である。

本題に移ります。私は数年前、定年退職した時に心に誓った。今後は、自分の好きなことをしながら社会に貢献する。一昨年は、聴覚障碍者のために要約筆記の勉強を始めた。昨年は書道に挑戦した。昔から字が下手と散々馬鹿にされ、書くことには相当劣等感があったが、生来書くこと嫌いではない。一昨年11月、年賀状作成の筆ペン講座に軽い気持ちで参加してから、一気に書道に興味を沸かした。

一昨年の暮れ、F不動尊の縁日に行ったが、その日はたまたまS大会があった。何となく興味が沸き、怖いもの知らずで参加してみた。参加者は百人以上、全員で読経、その後「HS」のSが始まった。筆字は小学校以来で50年は経過している。手が震え、字が真っ黒になり、とても読めない。しかし、最後まで262文字を一生懸命に夢中で書いた。ようやく出来上がった。時計を見ると、2時間を超え、周囲を見渡すと誰もいない。終わると、手がしびれて動かない。最悪の出来で人様に見せられない。しかし、今まで感じたことがない爽やかさ、満足感が体内を巡った。

これを機会に、一気に筆に対する興味が沸き、一昨年の4月から書道教室に通い始めた。

今では毎月、AM山聖天、K大師別院薬K不動尊でKを行っている。経の意味、音の響き、漢字の美しさを感じながら異次元へ入っていく。HSの解釈は学者で異なるが、根本思想は「空」である。人生は無常、万物流転、今日をどのように生きるかを説いている。自分の心

に浮かんだことを素直に行動する。なかなか難しいが、人生にとって大事なことである。

Kを初めて一年経った。未だに満足した字は書けないが、自分の中では大きく変容している気がする。お陰で、老後の楽しみが一つ増えてきた。ありがたいことである。

交流会報告

日時：平成 28 年 12 月 25 日(日)

場所：とちぎ福祉プラザ 2 階 201 会議室

交流会Ⅰ：T

交流会Ⅱ・進行：古川

参加者：T、古川、F

計 3 名（敬称略）、

1. 近況報告 3 分間スピーチ（2016 年あなたの重大ニュースは？）

F：2016 年の重大ニュースから話します。

6 月に吃音症で、SS 者保健福祉手帳を取得しました。昔から話す事で凄く不自由を感じていて、仕事でも生きる上でも良くない影響があり、20 代の頃から希望していたので、心底ほっとした気持ちです。

8、9 月は S 者の就労移行支援施設に行っていました。A 市の T 県立県南産業技術専門校の委託訓練でソーシャルファーム O に行っていて、9 月末に閉講式があり、1 人ずつ返事をして修了証書を受け取り、卒業式の様でした。

先生や仲間からよい刺激を受けて、働くうえでの心構えも出来、たくさん笑った 2 カ月間でした。今後健常者や他の S 者と連携して長く楽しく働いていきたいです。

10 月の交流会は祖父母の法事がありました。お寺やお墓で拜んできて、親戚も多く来ました。祖母は 88 才、祖父は 97 才で他界し、祖母の 4 か月後に祖父は亡くなり、お葬式が続いたのですが、祖父が自転車走っている姿や、祖母が味噌焼きおにぎりを作ってくれたことなど、在りし日を思い出すことが出来たと思います。

T：私の 2016 年重大ニュース

91 歳の母の他界。父が 37 歳で他界し、母は少し年上でしたから 38～9 歳の時と思います。その後父母の実家からの援助もありましたが、再婚もせず 3 人の子供を育ててくれました。6 人兄弟姉妹の次女、近所ではしっかり者で通っていましたが、子供側からすると不満もありました。口では感謝の言葉は言えませんでした。新築の家に住んで貰ったり、年に 1～2 度母の姉妹と一緒に温泉に連れて行ったり、墓もリホームしました。

Z腺Gの処置。去年の夏ごろ見つかかり担当医からは、Z腺全摘を勧められました。がインターネットや本を読んで情報を集めたところ、Tに実績のある良い先生が居ることを知りSOで受診し、それからその先生にK源治療をお願いすることにしました。今は夜間頻尿はあるものの、経過は良好で食べ物にも気をつけるようになり、季節の野菜をたっぷり入れ我が家の味噌汁係になりました。家族も食べてくれるようになりました。

次男が、中学校で生徒会の議長をすることになりました。予想できませんでした。部活では強くなりたいというより楽しんでやりたいタイプなので少し不満でしたが、見方を変えたいと思います。

私の近況は、相変わらず朝職場のドアを開ける前は挨拶が不安の時がありますが、すぐ言葉を発しようとはせず少し間を取っているせいか、うまくいっています。そして仕事ではグループ単位で動く仕事ですが、班長の時の報告もまめにしているので慣れてきました。これも吃改研のお陰かと思えます。

古川：栃木市の古川元一です。11月の交流会と忘年会では、たくさんの方が集ってくださりありがとうございました。お蔭様で充実した時間が過ごせたと思っております。12月下旬になり、勤務先も年末に向けた準備を進めております。年末年始休暇は29日から入りますので、来週は3日のみ出勤で、最後の28日は設備の水抜き等を行いますので、実際には2日間のみ業務になります。

11月20日過ぎから寒波が来て、今年は寒いのかと思っておりましたら、12月には入ってからは気温が下がらず、スキー場も十分な雪が無いままスキー場開きをしたと新聞に載っており、今年は暖冬かもしれません。

今年の重大ニュースは、妻が長年希望しておりました、S者手帳を取得できたことです。協力して下さったE言友会のOK先生にも感謝です。そのつながりでT言友会のMHさんの依頼でN府のS者連続セミナーで妻の吃音の体験談を発表できたことです。そしてつい最近、甥っ子が結婚したことです。年末になりめでたい話が飛び込んできて嬉しい限りです。

4. 感 想

T：今日はクリスマスの為か3人と少ない人数でした。少人数もたくさん話せて良かったですが、賑やかなのも好きなので、少し寂しかったです。

栃木言友会の皆さん、良いお年をお迎えください。

私は、来年は目標を具体的に立て達成させます。よろしくお祈りします。

古川：本日の交流会お疲れ様でした。交流会開催日が年末の連休と重なり、本日は3人の開催となってしまいました。来年からは1週間は早めるか検討する必要があると思います。

研究会ではTさんご指導の下、詳しく説明して下さったおかげで話し方のリズムや声の出し方が良くわかったと思います。また、挨拶では短時間に話す内容を纏め、聞いてくださる方へわかりやすい話し方も出来たと思います。

交流会Ⅱでは「逆面接試験」から「学校と企業に吃音問題についての要望」の内容にして貰い、TさんとFからたくさんの貴重な意見を話して下さった事に感謝します。本日は年末の忙しい中交流会に参加して下さりありがとうございました。少ない人数でも盛り上げて下さったお二人に感謝します。

F：2016年の重大ニュースは？は私がテレビを見て考えました。

吃音改善研究会のスピーチは「年末の挨拶」と「新年の挨拶」について話しました。交流会は学校や会社で自分がこうすればよかったと思うことを話しました。

関東ブロック大会が近づいてきて、I言友会のK大学のK先生に依頼する講演内容が決まらずにいたのですが、今日決まり、連絡したいと思います。

次回交流会は1月22日(日) 14時00分より交流会を開催します 会場はとちぎ福祉プラザ2階201会議室です

今月の交流会担当はKさんですご期待ください。

近況、交流会内容、感想も当日、またはメール（郵送）で、交流会終了後、3日以内に頂ける様ご協力よろしくお願ひします。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

郵便局口座番号 00190-1-760304 **口座名称 栃木言友会**

会費納入 会員：N

購読会員：I（敬称略）

2月26日(第4日曜日 201会議室) 3月26日(第4日曜日 201会議室)

次回交流会のお知らせ

日時・開催場所：1月22日(日) とちぎ福祉プラザ 2階 201会議室

14時00分～16時30分 栃木言友会交流会

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 TEL028-621-2940

1階の案内は栃木言友会交流会になっています

交流会内容：近況報告 「好きなおせち料理は？」

交流会Ⅰ：「吃音改善研究会」担当：T

交流会Ⅱ：「新年度の目標をカードスピーチで話しましょう」 担当：K

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail:genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>